

日本救急看護学会雑誌 専任査読委員選出内規

2019 年度第 2 回理事会（2019.2.17）承認

第 1 条 専任査読委員の選出と任命

編集委員会は、正会員の中から投稿論文の査読を行う専任査読委員を募り、検討を経て理事会に推薦する。理事会はこれを審議決定し、代表理事が任命する。

2 専任査読委員は、以下の要件を全て満たすものとする。

- ・ 5 年以上の臨床経験（うち、2 年以上は救急看護領域での臨床経験とする）、もしくは大学院生の期間を除く 5 年以上の研究歴（研究職としての経験）を有する者。
- ・ 査読のある雑誌に、筆頭著者もしくは責任著者として 1 編以上の救急看護領域に関する研究業績を有し、申請用紙に示すいずれかのテーマの査読が可能な者。
- ・ 査読依頼があった場合は、特段の事由がない限り受諾することとし、最低 1 年度に 2 回以上の査読の任務を果たすことができる者。

第 2 条 専任査読委員の任期

専任査読委員の任期は 4 年とする。但し、再任は妨げない。

第 3 条 専任査読委員の任務

専任査読委員は、別途定める査読ガイドラインに沿って査読を行う。

以上